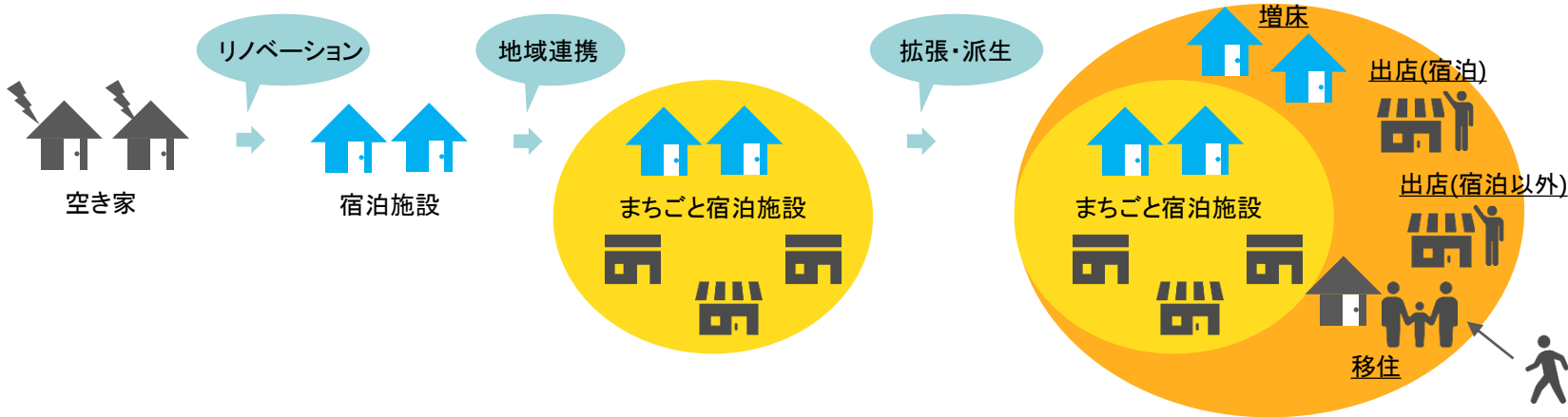


大阪府東大阪市・富山県高岡市において、まちごとホテルによる地域ブランディング、また、地域活性の定量指標の集計、まちごとホテルによる空き家利活用についてのセミナーを実施。1軒の空き家利活用と、Webサイト上で地域活性の定量指標とセミナー動画を公開。

■ 事業概要

事業部門	2)住宅市場を活用した空き家に係る課題の解決を行う事業
事業地域	大阪府東大阪市・富山県高岡市
背景・課題	2017年にまちごとホテル「SEKAI HOTEL」を大阪にてオープン。地方創生の領域において汎用性の高い事業モデルを目指し、2018年には大阪に2号店をオープン、2022年には富山県にて初のFCをオープンした。2017年の1号店オープン以降、ホテル施設(共用部分・客室)として19軒の空き家を利活用し、1号店近隣エリアにおける事業者は計40件(旅館業4件/国家戦略特別区域外国人滞在施設経営事業32件/住宅宿泊事業3件/飲食店1件)増えている。(過半数の事業者が空き家を利活用) 人口減少による地域の衰退を課題として捉えてきた。
目的	既存の空き家活用だけでなく、空き家問題の根本的解決に繋がる地域活性を目的とする。また、ノウハウ公開を通じて当社がロールモデルとなり、まちごとホテル新規参入事業者を全国に増やす。
連携する団体・役割	株式会社宿力・インフルエンサー誘致 株式会社サイバーポート・動画制作



空き家利活用

布施(大阪)

空き家調査により13軒の空き家を把握。

高岡(富山)

空き家調査により19軒の空き家を把握。

書店だった建物を活用して、SEKAI HOTEL Takaokaのフロント施設に。

SEKAI HOTEL Takaoka オープン

富山県高岡市で、SEKAI HOTELとしては3号店となるSEKAI HOTEL Takaoka(16名収容)を開業。

高岡のまちを楽しむ合言葉、「やわやわブルー」を掲げ、宿泊体験を開発。



広告・広報活動

Instagram総フォロワー数

2022/7/1 9,461人 ⇒ 2023/2/1 11,480人

テレビ取材

2021年 1件 ⇒ 2022年 13件

▼インフルエンサー誘致(19万回再生)



▼Instagram広告



定量指標の公開

地域におけるビジネスの可能性についての発信と、新規参入事業者を増やすことを目的に、SEKAI HOTELによる地域活性の推移を表す数値を議論の上決定し、公開した。

月次データは2022年7月より集計を行い、Webサイト上で毎月公開。

年次データに関しては、Webサイト上にページを追加して公開する予定である。

▼月次データ(SEKAI HOTEL HP)

2022.08.20 Sat

2022年7月 SEKAI HOTEL 定期レポート

Share

毎月SEKAI HOTELでは、SEKAI HOTELがまちにもたらす影響についてデータを公開しています。

このデータを公開することで、ゲスト、地域、投資家などSEKAI HOTELに関わるすべての方々にとって、まちについて考えをきっかけとするだけでなく、他の地域の方々にもSEKAI HOTELの取り組みを参考にしていただくことを目的としています。

目次

- SEKAI HOTELが公開するデータとは？
- 2022年7月のデータ

SEKAI HOTELが公開するデータとは？

皆さまはSEKAI HOTELが共有している項目は、以下の通りです。

宿泊者数：SEKAI HOTELに宿泊した方の人数。SEKAI HOTELでの滞在はまちでの風情を促すなど一般的な宿泊施設以上にまちへ経済効果をもたらします。SEKAI HOTELでは宿泊者数も間接的な経済効果をはかる指標として捉えています。（1組で4人の場合は「4人」としてカウント）

パートナーシップ利用人数：市街のまちの発展になったかのような特典を受けられる、SEKAI HOTELが提供するパートナーシップを利用した方の人数。まちへの直接的な経済効果をはかる指標としています。（1人が3店舗使用した場合は「3人」としてカウント）

メディア放映・掲載件数：テレビや雑誌などメディアにSEKAI HOTELを取り上げていただいた件数。メディアでのSEKAI HOTELの紹介は、市街のまちの日常やパートナーシップを取り上げていただくなどまちのPRにつながっています。

Social Good200：SEKAI HOTELがゲストの方々からいただく宿泊費のうち1泊あたり200円を積み立て、まちの社会貢献に充てている金額。宿泊費からの積み立てとは別でゲストの方々から寄付としていただくこともあります。SEKAI HOTELのまちへの貢献を表す指標の1つです。

累計空き家解決件数：SEKAI HOTELのフロントや客室にリノベーションをした空き家の数。

2022年7月のデータ

2022年7月の数値概観は、以下の通りです。

宿泊者数 267人

パートナーシップ利用人数 375人

メディア放映・掲載件数 0件

Social Good200 26,000円

累計空き家解決件数 10件

SEKAI HOTELの取り組みに興味がある方は、掲載・講演の依頼も承っています。
 コンタクトフォームよりお問い合わせください。
<https://www.sekaihotel.jp/contact/>

セミナーの開催

地域活性に携わる人を増やすことと、まちごとホテル新規参入事業者を増やすことを目的とし、SEKAI HOTELの空き家利活用のノウハウを紹介するセミナーを実施。

アーカイブはWebサイト上にページを追加して公開する予定である。



▼セミナー内容

第1回 空き家を解決する“まちごとホテル”って？

第2回 空き家ってどうやって調べるの？

第3回 空き家リノベーションの注意点

第4回 SEKAI HOTELが考える空き家問題のこれから



今後の展開

2022年度

- ①空き家の利活用(本資料 P.2)
 - ↳ 布施: 空き家取得の交渉、所有者結論まち
- ②SEKAI HOTEL Takaoka オープン(本資料 P.2)
 - ↳ 1軒の空き家を活用
- ③広告・広報による認知度向上(本資料 P.3)
- ④定量指標の公開(本資料 P.4)
- ⑤ノウハウの公開(本資料 P.5)



2023年度

- ①空き家の利活用
 - ↳ 布施: 2軒の空き家利活用を実施
 - ↳ 高岡: 1軒の空き家利活用を実施
- ②新規エリア開業準備の開始(中部地方)
- ③広告・広報による認知度向上
- ④定量指標の公開
- ⑤ノウハウの公開
- ⑥コンサルティング業によるノウハウ展開(下記)

コンサルティング業によるノウハウ展開

全国からSEKAI HOTELブランドでのフランチャイズ展開オファーがあるなか、土地価格、商圈、交通アクセスの観点から「SEKAI HOTEL(まちごとホテル)の開業は難しいが、空き家の利活用については促進できる」という地域に対し、コンサルティング業としてノウハウを展開する。

2019年には6件、2022年には3件のフランチャイズ展開のオファーがあったことから、今後問い合わせが増えることは期待できる。2023年は、SEKAI HOTELで確立した空き家利活用ノウハウ、地域観光ノウハウ、地域連携ノウハウなどを活かし、全国の空き家利活用に柔軟に対応する。